

11月17日 2013(平成25年) 主日礼拝



礼拝開始: 午前 11 時

聖餐式

司 会 : 片岡洋一 兄
 奏 楽 : 舘 節子 姉
 おいのり : 下岡晶子 姉
 さ ん び : 新聖歌 325 (歌いつつ歩まん) 1・2・4 節
 十 戒
 聖 書 : エレミヤ書 31 章 15~17 節 (朗読: 持田樹理姉)
 音 楽 : Special DVD
 メッセージ : 「あなたの未来には希望がある」
 倉知 契牧師

さんび と 献金 : ♪ 新聖歌 233 「驚くばかりの」(1・3・4)
 聖 餐 式
 頌 栄 : ♪ 新聖歌 63 「父 御子 御霊の」
 祝 禱
 報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 今日は午後ミニ賛美集会。主を慕い求める時間です。
- ◇ 大川牧師と倉知師は今週タイ・チェンマイに行き、土曜の深夜に帰国。
翌日曜日の朝早く出て、瀬戸に来ます。お祈りください。
- ◇ 来週の収穫感謝のための捧げ物は、日曜日の朝まで。
- ◇ 今週も祈禱会を大切に！
木曜(11月21日)10時半 祈禱会の後、会堂清掃
土曜(11月23日)掃除・準備祈禱会はお休み
- ◇ 宿題(祝大)で聖書の楽しさを体験しましょう！
Aコース: ヘブル7章~11章 Bコース: 哀歌1章~エゼキエル15章

◇次聖日礼拝奉仕者 (2013年11月24日) [収穫感謝礼拝]
 [司会: 小木秀夫兄、いのり: 赤塚孝子姉、聖書朗読: 大神久美姉]
 [ピアノ: 小島明美姉、賛美リード: 小島 誠兄]
 [アシスト: 鄭 恵真姉 & 大神美乃姉]
 [献金: 太田昌子姉、受付: 平松友子姉]

- ◇PA: 平松章治兄
- ◇週報編集: 片岡洋一兄
- ◇ホームページ編集: 大神真伸兄
- ◇日曜学校: 倉知 契牧師

「しかし神様は約束なさいませ。もう、泣かなくていい。確かにおまえの祈りを聞いた。」
 (エレミヤ三十一の十六 L・B)

先週の音楽礼拝には、子供も合わせて93人の方がお越しくださって、4月に着任してから最高人数の夢のような時でした。思えば、ジョイキッズ秋祭りも90人、花は咲くプロジェクト樹の里も55人。神様が天の扉を開いてくださっているような気がします…

いいえ、気がするのではなくて、本当にそうなのです。土曜祈禱会に参加できない方のために、いまどんなシリーズでメッセージをしているかお伝えします。それは『扉が開かれるためにどう祈るか!』。教会はもちろん、私たち個人も開かれてほしい扉があります。ある人にとっては、人間関係や結婚、就職や仕事の充実、経済の祝福、癒しの扉を待ち続けている人もいます。どうしたら良いのでしょうか。扉を開いてくださるお方はイエス様です(黙示録3章7~8節)が、その扉を開く「祈りの鍵」があります。以下の要約を心に留めてください!

①すべてのことに感謝しましょう! 感謝という原文ギリシャ語(ユーカリスト)には、恵み(カリス)という言葉が含まれます。ですから感謝する時に、神様の恵みが流れてくるのです。まだ扉が開いていない現実、辛い状況も感謝しましょう。感謝を通して、鍵穴を広がってゆきます(1テサロニケ5の18)

②聖霊様を歓迎しましょう! 私の心に来てくださいとお祈りしてください。聖霊様は「助け主」ですから、祈りを助け、神様の御旨にかなう「とりなし」をしてくださいます(ローマ8の26~28)。そして、信じるのが難しい状況でも、希望を持ち続ける力をくださいます。希望は失望に終わりません(ローマ5の5)。

③与えましょう! ルカ6章でイエス様は、与えなさい、そうすれば与えられますと教えられました。什一献金も、ご奉仕もそうですが、祈りにおいて与えるとは「他者のために祈ること」です。自分のために祈るだけでなく、誰かを祝福する祈りをすると不思議なように祝福されます。

さあ聖書の原則をトライしませんか? 来週は収穫感謝の日。先取りして感謝をたくさん捧げると、驚くようなハーベストを体験できると信じます! AMEN。

瀬戸カルバリーチャペル

倉知 契